



学校安全ネットワーク情報

平成23年10月号

Vol. 14

“Hello Safety” 中尾小学校

さいたま市・埼玉県警察 連絡会議の開催について

平成23年8月29日(月)、市と埼玉県警察では、治安対策の推進状況等に関する連絡会議を開催しました。この会議は治安対策上の課題等について共通認識を持ち、「安全で安心して暮らせるまちづくり」の更なる実現を図ることを目的として行われるものです。この会議には市長、県警察本部長をはじめ、関係部署14名の方々に御出席いただき、それぞれの立場から意見交換を行いました。

【出席者一覧】14名

埼玉県警察(8名)	さいたま市(6名)
埼玉県警察本部長	さいたま市長
生活安全部長	両副市長(2名)
刑事部長	教育長
交通部長	市民・スポーツ文化局長
さいたま市警察部長	建設局長
浦和警察署長	
大宮警察署長	
さいたま市警察部副部長	

会議の初めに、さいたま市長と埼玉県警察本部長より、あいさつがありました。



教育長が「学校安全ネットワーク」に関して説明を行い、警察と情報交換をいたしました。

さいたま市内の犯罪認知件数は減少しているものの、市内に大きな繁華街があることなどから、市と警察の連携をより一層強化することを合意しました。

(1)本校では、防犯ボランティア、自治会防犯パトロールの皆さんが、定期的に児童の見守り活動をしています。

- ・登校時 (7:45～8:30)
- ・20分休み (10:20～10:40)
- ・1年下校時 (14:45～15:30)



(2)不審者を想定した避難訓練等を実施しています。
・浦和東警察署員を講師に招き、不審者の侵入を想定した避難訓練・職員研修を実施しました。
・刺叉を追加購入し、各昇降口に設置しました。

(3)PTAと連携して携帯緊急連絡メールシステムを導入し、その活用を図っています。
・昨年の運動会から運用を開始し、登録者は700名を超えています。

(4)PTA広報誌に防犯ボランティアや自治会防犯パトロールの方々の特集をし、その様子を広くお知らせしています。
・年間特集「なかおっ子の強い味方」で、学校安全ネットワーク、防犯ボランティア、自治会パトロールの取組を紹介し、啓発に努めています。



防犯ワンポイントアドバイス

秋を迎え、過ごしやすい季節となりました。この時期は、埼玉県警察の資料によれば、子どもへの声かけ事案件数が最も多くなっており、防犯に関する注意がさらに必要です。今一度、各学校、各御家庭で子どもたちに防犯に関する指導を行い、防犯の再点検をお願いします。

- 【不審者とあわないために】「一人にならない」「知らない人についていかない」「出かけるときは家族に伝言する」
- 【不審者とあってしまったら】「大声を出す」「防犯ブザー等をならす」「『子どもひなん所110番の家』に逃げる」